

合格体験記⑧

立教大学 観光学部

【大学の種類】私立

【キャンパス】池袋キャンパス（東京・文，経，経営，法，社会，異コミュ，理工）
新座キャンパス（埼玉・現代心理，観光，コミュ福）



～大学 info～

【設置学部】

文学部・異文化コミュニケーション学部
経済学部・経営学部・理学部・社会学部・法学部
観光学部・コミュニティ福祉学部・現代心理学部

【学生数】18,855人

【豆知識】

いわゆる「MARCH」の「R」。観光学を学ぶことができる珍しい大学です。ツタで覆われている池袋キャンパスがよく知られています。このツタに関する都市伝説がキャンパス内ではよく語られているとか。クリスマスシーズンには、キャンパス内に巨大なクリスマスツリーが出現。観光スポットになっています。



＜受験に成功した要因は？＞

私は、とにかく自分のペースを守ろうと心掛けていました。誰かが点数が急激に伸びた話を聞けばいつも焦りました。大丈夫なのか？と不安になりました。でも、焦っても自分に何の良いこともないとわかったので、「自分はこの参考書が終わったらきっと点数が伸びる」そう信じて焦らずコツコツ自分のペースで勉強を続けました。不安になるのは、直前でいいと思います。それまでは、みんなを見返してやる！くらいの気持ちでいた方が気持ちも楽です。ストレスの多い勉強は、長続きはしません。受験は長い戦いなので、自分のモチベーションを下げないことが大切です。

＜各年次のみんなに向けて＞

2年次生になる皆さんは、多くの“情報”を集めてほしいと思います。受験では、情報をもっているか、いないかで勝敗が分かれたりします。自分が何を学びたいのか、そのためにどの大学を選べばいいのか、さらには大学の受験方式から受験科目、配点方式まで、必要な情報を集めることが受験勉強のスタートラインになり、勉強しなきゃ！と思えたりします。3年生になると、そんな余裕がなくなるので、ぜひ今のうちに。

3年次生になる皆さんは、自分の弱点を一つずつ消していってください。模試は、自分の弱点を見つけるためのもの。出来ない問題があれば、なぜ出来ないのか、克服するために何をすべきかを考えてください。苦手の一つ消すごとに合格に近づく実感が得られます。効率のよい勉強法、というものを私も考えましたが実際そんなものはないかもしれません。時間をかけて得た知識が一番忘れづらいものです。受験は苦しいです。でも苦しい時間には、必ず終わりが訪れます。その終わりまで、戦い続けてほしいと思います。

＜大学での生活は？＞

私のキャンパスは、実は埼玉県にあります。キャンパスの周辺は、比較的静かな穏やかなところで、あまり都会という感じがしません。キャンパス内にはチャペルがあり、お昼になると学内に鐘の音が鳴り響きます。また、イチヨウやハナミズキの木が植えてあり、自然が溢れています。そんな田舎の良さをもっているながら、電車一本で池袋に行くことが出来、必要なものがすべて駅前でそろそろ便利さもあり、田舎者の私にとっては、とても生活しやすい場所です。

聞いたことがあると思いますが、大学の授業は受けたい講義を自分で選択します。自分がどんな人間になりたいか、そのために何が必要かを考えて講義をとります。私の学部には、テストの良し悪しによって選択できるかが決まる講義なんかもあります。なんとも過酷だな、と思うのですがそうやって授業を選択することで、より自主的に「勉強しよう！」という気持ちにさせてくれます。私も、そのテストを受けて今回、マレーシアのサラワクに行くことが決まりました。その講義では、サラワクに関して自分で調べ、問いを設定し帰国後、その問いに対する自分の答えをレポートにします。なぜか？に答えるだけでなく、なぜか？を考え出す。大学では、高校の時のように問いは与えられず、自分でつくるもの。その点もまた高校と大学の大きな違いです。

